

「レモン社長の東京人間旅行記」第2話 池永憲彦

瀬戸内産「はつきり」を使ったドリンクが全国発売!

誕生秘話とモスフードサービス営業本部長、太田恒有さん

「24日付けつづき」瀬戸内産はつきりレモンジンジャーエール。この商品は、大きな企業が社レベルではなく、人の心と尾道との繋がりで産みだした情熱のドリンクです。その立役者が太田恒有さんです。今年4月から営業本部長に昇進され、より地方応援に力を入れたいとおっしゃっています。

このネーブルも実は瀬戸内産です。最後に太田さんに、「尾道新聞」の為にいくつか質問をさせて頂きました。尾道の印象なども聞きました。早く答えてください。ありがとうございます。

「レモン社」は、子供が大好きなモスバーガーが、子供にイメージしたまんなの素材が3年間関わって感じた事です。自分が大好きなはつきりレモンのコラボは最高に嬉しいです。因島の仲間と瀬戸内の仲間の顔が浮かびます。ぜひとも

「選定会議など公開を」
教科書考える市民の会要望

市民団体「尾道の教科書を考える市民の会」(山根基嗣代表)は24日午前11時、市教育会館を訪れて、来年春から市内小学校で使われる「教科用図書教科書の採択について」に要望書を提出しました。

望書を提出しました。城間和行市長(市民連合)と岡野長寿議員(日本共産党)、三浦徹市議(同)がメンバー4人に同行。市教委側は窓口の齋藤直行教育庶務課長が対応しました。



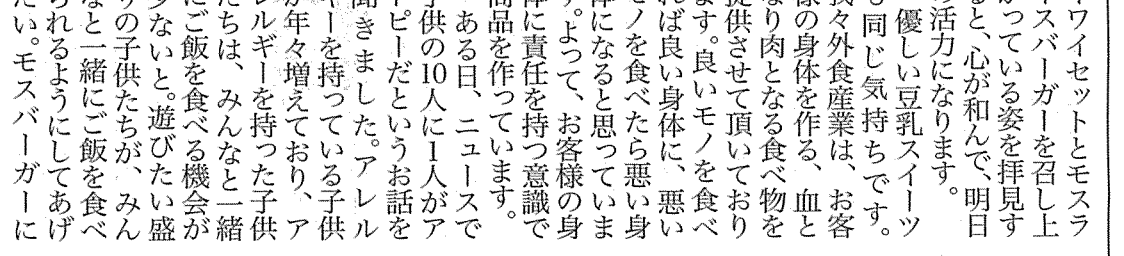
齋藤課長に要望書を手渡す山根代表

従来のハンバーガーから、子供用のワイセットの拡大と、シニア世代向けたモスライスバーガーのバリエーションを展開した。

「ハンバーガーショップは若者の行くところ」と決めて、ワイセットと決めた。ワイセットの拡大と、シニア世代向けたモスライスバーガーのバリエーションを展開した。

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」



寒波の被害を受けた瀬戸田町のレモン園を訪問したモスバーガーの社員の方たち

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

気象予報士、勝丸さん講演

尾道市は6月26日午前10時から因島中庄町、中庄公民館で公民館いきいき講座を開催、その参加者を募っている。

講師はNHKで、馴染みの気象予報士、防災士の勝丸恭子さん。演題は「いのちを守る気象情報にためになる」とし、電話0845・24・2160まで申し込むこと。

千光寺公園に地域猫の家が完成

西土堂町の安達則子(64)は、千光寺公園で猫の保護活動とボランティアの始末、掃除を続けており、このほど公園内にあった元高垣商店の家屋を借り受け、7匹の猫のシェルターとその名も「さくら耳ようちえん」を開設した。

この家で保護されている猫は元々、千光寺公園で心ない飼主が捨てられた後、安達さんが保護し、ペットマナープロジェクトの協力を得て避難市民らも足を止めて見ている。見ている。見ている。見ている。見ている。見ている。

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」

「ワイセットとモスライスバーガーを召し上がる姿を拝見すると、心が和んで、明日の活力になります。」